

市政を問う

代表・一般質問(要旨)

代表 質問



清瀬 自民
クラブ
斉藤 正彦

災害に強い街づくりに
ついて

東日本大震災に端を発した
原子力発電所事故をきっかけ
に自然エネルギーの期待が高
まる中、飛行機の羽のような
厚みのあるブレード(翼)を
回転させるトルネード(竜巻)
型風力発電機が開発され、太
陽光発電も注目されています
が本市の取り組みは。
総務部参事 太陽光発電や風

力発電等の自然エネルギーへ
の期待が高まっています。竜
巻型風力発電機は、研究段階
であるということで、その性
能や経費、事業所や家庭への
普及の可能性等々の推移を見
つめながら、今後研究・検討
していきたいと考えています。

木と緑の美しい街づくりに
ついて

昨年度「手をつなぎ 心を
つむぐ 緑の清瀬」を将来像
とした向こう7年間の後期基
本計画の中、清瀬市は雑木林
の緑・病院街の緑・武蔵野の
緑等、平成22年度緑比率は
40.1%となっています。緑比率
向上に向けて具体的な取り組

みは行っているのでしょうか。

都市整備部長 雑木林は、条
例に基づく保全協定を継続し
公有地化を引き続き進めてい
きます。緑被率の向上策とし
て、道路沿いの緑化や住宅地
の生け垣の奨励と助成、また
水辺や公園など公共施設の緑
化を、関係者等の理解を得た
上で積極的に進めていきます。

シルバー人材センターの
農業挑戦について

伊豆市シルバー人材センタ
ーは農業に参入し、元気な高
齢者が野菜作りに励んでいま
す。解除条件付貸貸による参
入は全国でも珍しく、経験豊
富な人材を活用でき、農地の

有効活用や地産地消、食育の
推進等、期待できると言う。
本市も事業参入できないか。
市民生活部長 清瀬市は全域
が市街化区域農地であり、農
地の生産緑地指定率も87%と
高く、シルバー人材センター
等を含め、農業への企業参入
は難しいと思われます。



日本共産党
佐々木あつ子

市長の所信表明について

社会保障の相次ぐ後退で市
民の暮らしは厳しさを増して
います。とくに震災後の仕事
確保が困難との声があります。
市長は所信表明で今後のま
ちづくりの考え方を示しまし
たが、市民の暮らしに寄り添
う基本姿勢が欠落しています。
住民の福祉向上に努める自治
体の精神こそが求められてい
ます。市長の見解を求めます。
市長 福祉施策については、
子育てや障がい者、高齢者の
皆様など、状況に応じ積極的

に施策展開を図ってきている
ことについては、改めて申し
上げるまでもないと思います。
今後にも必要に応じて適切に対
応していきたいと考えていま
す。

市は特別養護老人ホームの
積極的な誘致を

清瀬市内の特別養護老人ホ
ームは5か所あり総ベッド数
は514床です。そのうち、清瀬
市民が優先して入れるベッド
は90床と少なく、市外で確保
できるベッドをあわせても160
床です。市は、待機している
318人の高齢者と家族に伝える
ために積極的に誘致すべきで
す。

健康福祉部参事 小規模特別

養護老人ホームにつきまして
は、市内の福祉施設サービス
事業所に、今後の事業計画も
含めアンケート調査を行って
いまして、今後さらにヒアリ
ング等を実施する中で、事業
所の考え方を詳しく聞いてい
きたいと考えています。

少人数学級の実現を
すべての学年に

大きな運動のもとに国は法
改正を行い30年ぶりに40人学
級から35人学級が小学校1年
生で実施されました。

市の実施状況と来年度にむ
けた市教委の見解を伺います。

教育長 第三小学校と第六小
学校は35人の基準で編成をし
直し、第八小学校と清明小学
校は分割しませんでした。大
臣の談話でも、小学校2年生
以上の学級編成の標準の改定
などについて、検討を進める
とありますので、準備を進め
ていきます。



公明 党
西畑 春政

被災者支援システム
導入について

被災自治体による膨大な行
政事務の負担軽減、被災者へ
の迅速な行政サービスの提供
に一役かうのが、「被災者支
援システム」です。平時から

被災者支援システムを整えるなど、災害時に行政サービスの提供がされる体制づくりが急がれます。導入を求めます。

総務部参事

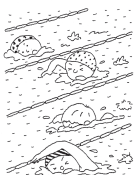
被災時に被災者支援システムを有効に活用するためには、早急な電力の復旧だけでなく、ネットワークの復旧が必要不可欠であります。また、住民記録データとの整合性をどう保つかなどの課題もあります。今後の研究課題とさせていただきます。

ピロリ菌除菌を予防検診に

胃がんは、ピロリ菌の感染が原因であることが判つてきました。胃がん対策をこれまでの生活習慣病としての対策から、一次予防としてピロリ菌除菌、二次予防の検診へと転換すべきです。治療費の節約にもなります。予防検診にピロリ菌除菌を求めます。

健康福祉部長

科学的根拠に基づくがん検診ガイドラインにおいては、ペプシノゲン法とピロリ抗体検査は死亡率減少効果の有無を判断する証拠



が不十分であるため、現在は住民検診として実施することは勧められていません。

六小正門通りの

歩道の拡幅について

以前からも拡幅してほしいとの要望がございました。歩行者同志や自転車、車いすが追い抜けない、すれ違えない。また、通学路で朝の車の多い時間に中学生は反対側の道路を登校するなど、安全性にも問題がございます。歩道の拡幅を強く求めます。

都市整備部長

歩道の拡幅などの整備が必要であることは認識していますが、用地確保など相当な費用が見込まれます。現在、他の歩道未設置の危険箇所の対応等も指摘を受けていますので、今後の検討課題とさせていただきますと考えています。



風・生活者ネット
石川 秀樹

路上喫煙は

条例で禁止するべきだ

清瀬駅では、電車から降りた人が南口の階段や北口のデッキ等で歩行しながら喫煙をしている。煙の迷惑と子どもへの火傷の心配がある。

近隣市では、路上喫煙を禁止する条例が制定されていることを考えると、本市でも区域を定め、罰則付きで路上喫煙を禁止するべきと考える。

企画部長

路上喫煙の禁止については、まちづくり委員会のフォーラムの中でも市民の皆様からそのような意見がありまして、これはもったもなし話だと思っておりますので、ぜひ条例の中に取り入れていこうと考えています。

災害時の情報提供について

今回の地震では計画停電等の情報の交錯があった。イン

ターネットによる情報配信は清瀬市では機能したが、インターネット環境を持たない市民に対してはどうやって情報を伝えていくべきか。

総務部参事

今回、計画停電に対するアナログ的な手法として、市役所の各所管課より関連団体や自治会の会長あてに通知を出したり、広報車等の活用、さまざまなことをいたしました。ネット環境、メール等の使えない方への伝達手段は、今後の課題です。

“渋谷イズム”を職員にどう浸透させるのか

経営者として実績を積んできた渋谷新市長であるが、清瀬市という大きな組織のなかで、渋谷イズムをどのように市職員に浸透させていくつもりか。職員とのコミュニケーションをどのように図っていくつもりか。

市長

昨年から若い職員の皆様を中心とした「お互いの職場を知ろう」という研修に引き続き、管理職や一般職員の間によるテーマを決めた討

論会的な内容の研修を行い、庁内で自由に意見を言うことができるよう、活性化させていきたいと考えています。

一般質問



清瀬自民クラブ
中村 清治

農ある風景とみどりの保全に対する施策について

水とみどりの保全に努め、うるおいのある街づくりとある、みどりの基本計画はその指針といえるが行政の管理責任が不明確である。今年のけやき通りは、例年になく花が咲き、樹液も多く樹形は近隣の畑や家屋に被害を与えている。今後の対応を伺う。

都市整備部長

けやき通りのケヤキがますます大きくなってしまうという現状があります。それについては、早急に私どもも、どういう形で今後けやき通りのケヤキが存続できるのかということを考えながら事業を進めていきたいと

安全で安心なまちづくりへの消防団活動について

今回の震災で多くの消防団員が亡くなっている。災害対策では消防団員の力による事が多い。今多くのボランティアが被災地で活動しており、清瀬市の団員にも、ボランティア活動を通して災害時の対応がわかるのではとの声がある。この事に対しての見解を。

市長

消防団につきましては、先日消防団関係者とお会いしましたが、震災地域にボランティアで行きたいというお話を、私はまだ直接お伺いしておりませんので、団長や関係者のご相談申し上げて、対応していきたいというふうに思います。

行財政改革における人件費の削減について

行財政改革の実行で、職員数の削減や給与の適正化、民間委託の推進等を行ってきたが最小の経費で最大の効果を上げる事が行政の使命である。

政府は国家公務員の賃金を10%ほど削減する給与法改正案を閣議決定し、さらに地方公務員にも求めている見解を。総務部長 震災の復興財源として国家公務員の給与を10%削減する方向で閣議決定され、今国会に法案が提出されています。地方公務員への影響につきましては、現段階では、まず国の動向を注視させていただきますというふうに考えています。



清瀬 自民
クラブ
友野ひろ子

中里四丁目柿ノ下の 豪雨対策について

昨年のゲリラ豪雨では、思わぬ洪水被害が市内あちこちに発生した。中里四丁目柿ノ下でも、台地から畑の土が大量に運ばれ、滝のような泥水となつて道路へ流れ落ち、恐怖を感じたという声が出ていた。今年はその心配はないか、作業の進捗状況を問う。

都市整備部長 農地の地権者

に相談しましたところ、一部鉄板による防護さくを設置していただくなど、ご協力をいただいたところです。また、今年度は柿の下住宅南側道路を含め、主要路線などの雨水管やまず清掃など、対策を梅雨前には実施します。

歩け歩け運動で、 “万歩計”を！について

清瀬は緑がいっぱいな散歩に適した場所に恵まれている。年々、歩く市民の方が増えてきている。歩くことにより、血糖値が下がり、健康体になつていく市民の方にはご褒美に“万歩計”を進呈し、医療費の高騰を抑えることに貢献していただいてはどうか。

健康福祉部長 万歩計は、携帯電話に内蔵されているものやゲームが付随しているものなどの機種があり、ライフスタイルと好みに合せて機種を選択され、身近なものとなっております。このような状況変化もあり、万歩計の進呈は難しいものと考えています。

災害救助犬の育成について

東日本大震災でも、多くの人が家屋やがれきの下敷きになり、犠牲になりました。この先、想定されている東京直下型地震を考えると、救助犬の活躍が期待される。本市でも、是非、救助犬の育成に力を入れ、消防団との合同訓練を実施してはどうか。

総務部参事 清瀬消防署竹丘出張所で開催されました消防ふれあい広場のイベントで災害救助犬ががれきの下の人間のいる位置を知らせる訓練等を披露しています。消防署と連携をとり、災害救助犬の認識等を深める方策を研究していききたいと考えています。



清瀬 自民
クラブ
石井 秋政

中央公園の再整備について

長年の懸案であった中央公園のプールが撤去される。そ

の名にふさわしい公園としての様に整備するのか注目されている。この地域は、比較的に子ども達や高齢者が多い。また防災公園といった考え方もある。様々な意見を集約する検討委員会設置が早急に必要なである。

都市整備部長 再整備にあたりましては、検討委員会など市民の皆様のご意見をいただく場の設定は必要であると考えています。他の行政課題との取り組みの優先順位も見定めながら、公園全体の再整備について検討していきたいと考えています。

児童生徒数の急増と 学区の見直しについて

三小は530名、六小は581名と児童数が急増している。一方、芝小など300名弱の学校もある。1クラス35人学級の制度改正も加わり、今後教室が不足する事態も予測される。少子化の課題を考えるとハード面の対応は難しい。現在の学区を見直す取り組みが必要と考える。

教育部長 本年度に検討委員会を設置して、各学校の校長、副校長に参加していただき、教育委員会内部で現状の把握をする中で、児童・生徒の推計をするともに、課題の抽出を行い、学校の適正規模の基本的な考え方を検討していきたいと考えています。

「音楽のまち構想」 市民音楽祭の開催を求める

市内には音楽を愛する市民が多くいる。こうした方々が「清瀬けやきホール」を拠点に集まり、一定期間を設け「清瀬音楽祭」が開催出来れば、音楽の盛んな街として清瀬の魅力を発信できる。

国体準備担当部長 開催の機運が高まってくることが大事で、現在活動している皆様が、どのように考えているのかポイントだと思いますので、機会をとらえて意見を聞いていくとともに、指定管理者とも相談してみたいと思っています。



清瀬 自民
クラブ
粕谷いさむ

これからの清瀬まちづくり の進め方について

星野前市長がその職に就かれたのが60才であるが渋谷市長も今年還暦を迎え、奇しくも同じ歳に市長になられたことには奇遇さを感じるが、この運命と言ふべき現実を忠実に捉え、今の清瀬の姿を大切にしながら更に安心して暮らせるまちへと駒を進める必要がある。清瀬の全体像を見て、まずどこから手がけていくべきと考えるか伺う。

市長 所信表明でも述べましたが、まず東日本大震災を教訓とした安全で安心できるまちづくりに万全を尽くしていくということを繰り返し申し上げておりますけれども、まずそこでありませう。また、選挙中にも約束してきました第4次行財政改革の実行です。

路線バスの採算性と 公費負担について

膠着状態が続く下宿及び旭が丘六丁目地域のバスの問題であるが地域の声を実現させる努力が必要である。採算性に問題有りとの事であるが、多少公費負担してでもテスト運行をして頂き、結果を求めていく必要があるのでは。

総務部参事 テスト運行というご提案につきましては、コミュニティバス等において実証実験、運行を行う事例がありました。が、長期間の実験が必要であり、また経費もかなり想定されます。ご意見の趣旨に沿って引き続き研究協議していきたいと考えます。

地域資源きよせキャロット について

にんじん焼酎やにんじんジャムなど地域資源を使った商品がいくつかあるが、PRの仕方や販売方法を変える、また新商品を開発するなどを行い市外への販売促進にも力を入れてみてはと思うが如何か。

市民生活部長 にんじん焼酎

は、市内17軒の酒屋等で取り扱っており、大変好評を得ています。今後、市民まつりでも販売を考えています。また、にんじんジャムは約35店舗で販売されています。今後にもにんじん焼酎やにんじんジャムをPRしていきます。



清瀬 自民
クラブ
渋谷のぶゆき

清瀬駅南口再開発について

清瀬駅南口はバス、タクシー、自動車が次々通る中を歩行者が歩き、余裕がない状況です。南口駅前周辺の再開発を考えてほしいと思います。今後どのように南口周辺の活力あるまちづくりを進めるか、南口再整備と活性化についてご見解を伺います。

都市整備部長 清瀬駅南口は都市計画道路東3・4・23号線の基盤整備を進めながら、周辺の面的な整備を同時にしていく必要があります。さら

に、商店街の活性化など商業地の機能も充実した整備について、関係者の意見を集約する必要がありますと思っています。

秋津駅前再開発について

秋津駅周辺の再開発については長年の課題となっており、諸般の事情により、長年にわたって進まない状況ですが、問題を解決して再整備を進めていかなければならないと思います。

今後の秋津駅整備についてご見解を伺います。

都市整備部長 秋津駅周辺整備は、東村山市の都市計画が大きくかわります。東3・4・27号線と秋津駅南口駅前広場の整備を連携しながら事業を進めていくことが現実的であると考えています。地権者の方にお会いして情報交換などできればと考えています。

小中学校施設の安全対策 について

小中学校体育館は、災害時の避難所となっています。し

かし、震災の教訓をみると、水道・電気・都市ガス等、ライフラインが止まる状況が想定されます。

今後のライフラインの整備について、市のご見解を伺います。

教育部長 清瀬市地域防災計画における上下水道、電気ガス、通信等のライフライン施設の応急復旧対策の項目に基づき、それぞれの機関において、危険防止ならびに応急対策のための諸活動が迅速に実施されることになっていきます。



清瀬 自民
クラブ
渋谷けいし

防災行政無線の 難聴地域対策について

防災行政無線が聞こえないなどの苦情、要望は何件来ているか。市内難聴地域の実態把握状況と難聴地域解消へ向けての本市の対策をお聞きしたい。また、戸別行政無線受信機の導入を検討できないか。

総務部参事 市内全域を対象に、職員による各地点での聞こえぐあいの調査等も行っています。屋外子機の増設と一

斉メール配信、エリアメール等々もあわせて検討していきたいと考えています。戸別受信機については検討させていただければと思います。

消防団員の活動環境の 整備について

消防団員が災害現場で十二分に活動するためには、日頃からの健康管理、体力錬成が欠かせない。市職員の健康診断に併せて消防団員の健康診断も併せて行うことで確実かつ効率的に団員の健康管理ができるかと考えるが、いかがか。

また、消防団員の体力錬成のために健康センターの健康増進室を活用する考えはないか。

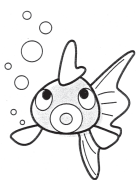
総務部参事 市民健診や事業所等での受診可能な方以外の健康診断、またご指摘の体力錬成のための健康増進室の活用等につきましては、他市や他団体、団員の状況等も考慮し、検討させていただきたい

と考えます。

市民本位の行政サービスの 提供について

市民サービスにおいて市民・利用者の立場に立つて考えれば、利用しづらく、不合理な部分が散見されるが、これらは少しの工夫と努力で改善できることが多いと思う。

企画部長 施設では、老朽化や予算の関係もあり、皆様が必ずしも満足できるような内容にはなっていないと思いますが、そこがあれば、早急に改善していくように努めています。今後もそういった考え方で施設の改善に努めて対応していきたいと考えています。





日本共産党
深沢まさ子

原発依存のエネルギー政策 からの転換を求める

原発の技術は未完成で、ばく大な量の放射性物質を内部に抱えており、ひとたび放出されれば、被害は深刻かつ広範囲に拡大され、将来にも影響を及ぼします。福島原発事故を受けて、ドイツなどでは原発からの撤退を決め、再生可能なエネルギー政策に転換しています。

清瀬市でも太陽光や水力などの自然エネルギーの利用を進めることを求めます。

市長 我が市におきましても、財源状況も見ながら、太陽光発電や、ほかの電力を生む技術の開発、進化の状況を見ながら、しっかりと取り入れられるものは、暫時財政状況を見ながら取り入れていくべきだろうというふうに思います。

災害時の障がい者の 避難場所の確保を求める

被災地では障がい者が避難所生活ができず、自宅に孤立し支援を受けられないという事例が報告されています。

災害時の障がい者の避難場所を決め、必要な支援ができるよう求めます。

健康福祉部長 今後、改めて障がい者の情報収集ならびに情報提供体制を整えていきたいと考えています。福祉避難所の開設は、必要な設置要件、障がい者や高齢者施設などの市内の施設のご協力をいただきながら検討をしていきたいと思っています。

就職相談窓口の 常設を求める

4月から出張ハローワークの相談時間の短縮、求職情報の提供が限定されるなど質の低下が起きています。

現状の改善のためにも、月2回の就職相談窓口の常設化を求めます。

市民生活部長 ハローワーク



日本共産党
宇野かつまさ

新市長に「平和行政」の 促進について伺う

市民参加の平和祈念展実行委員会を中心とした清瀬市の平和行政は高く評価され、毎年夏の広島への「ピースエンジェル」の派遣などとともに市民の期待は高い。

引き続き、非核平和宣言都市及び平和市長会参加の市としての決意を伺う。

市長 戦争のない平和な世界は、当然ながら人類共通の願いであります。私も昭和57年に清瀬市議会が行った非核清瀬市宣言を受けとめ、平和市長会議に加盟している市とし

て、世界の平和の実現を願い、戦争の恐ろしさや被爆の悲惨さを訴え続けていきます。

市内に緊急転居中の 被災者へ支援を求める

大地震の被災者がすでに10数世帯、本市に緊急入居されているが、就労相談窓口の設置や保育所への緊急入所措置など対応が遅延している。

八王子市のように、被災者へのアンケートを実施し、要望に則して親身に相談にのるよう対応を求める。

市長 清瀬市内にも、多くの親戚や友人や又、そういうことを関係なくして清瀬市に避難されている方もいらっしゃるでしょうし、いろいろな形で支援については、できることについてはしっかりとお役に立っていききたいというふうに思っています。

旧第九小学校跡地に、 集会所の設置を求める

市は、旭が丘の旧九小跡地をすべて売却するとしているが、市民アンケートでも、多

くの市民が、一部を集会所として活用すべきとしている。

高齢化が進み、地域コミュニティの活性化が求められる中、将来に禍根を残さない決断をすべきで見解を求める。

企画部長 旧第九小学校の跡地の活用については、既に検討委員会でも旧都立清瀬東高校取得の財源として、売却するのが望ましいとの答申が出ていますので、売却する考え方には変わりありませんので、ご理解いただきたいと思います。



日本共産党
原田ひろみ

放射線測定を行い 市民の不安に応える努力を

福島第一原子力発電所の事故による放射能汚染に不安が広がっています。放射線測定実施とデータ公開、正しい評価を伝えることが重要です。

清瀬市でも測定を子どもの施設等で行うこと、また下水処理場の水再生センターで汚

泥や焼却灰から高値が検出されているため、本市で周辺地域を測定することを求めます。

都市整備部長・健康福祉部長 水再生センターの周りの部分については、定期的な測定をお願いできないか交渉したいと思っています。市内での独自放射線測定は、東京都の測定結果とあわせて、市のホームページ等でお知らせしていきたいと考えています。

木造住宅の耐震化をすすめる 助成制度の充実を

東日本大震災を教訓に、いかに災害から命を守るか問われています。木造住宅の耐震化を助成し促進させることは自治体の責任です。

多摩26市中21市は診断・改修ともに助成しており、耐震診断助成を拡充し、改修工事も助成するよう求めます。

市長 耐震診断の助成の拡充と改修工事に対する助成は、まずは公共施設のほうを優先させていたいただいて、その後、財源状況を見ながら考えさせてもらいたいと思います。都

とか国に対する要望につきま
しては、しっかりとお願いし
ていこうと思っています。

豊かな放課後保障のために 児童クラブの充実を

児童クラブの職員が嘱託化
されて1年が経過しました。

子どもたちの豊かな放課後
を保障するために、怪我や非
常時の対応、研修の充実、労
働条件改善と正規化が必要で
す。1年間の総括を伺います。

子ども家庭部長 大きな事故
やトラブルはなく、これまでの
児童クラブの質を維持して、
1年間が過ぎたと認識してい
ます。各クラブの主任たちは

引き続き保護者の皆様から信
頼されたいという強い思いが
あり、保護者との信頼関係を
とても大切に考えています。



公明 党
西上ただし

緊急輸送道路と沿道建築物 耐震化の推進を求む

東京病院正門と清瀬消防署

竹丘出張所が接する竹丘中央
通りと志木街道および小金井
街道のバイパス機能を要する
東3・4・7号線は緊急輸送
道路に認定されていない。早
期に認定すべき。併せて沿道
建築物の耐震化も推進をすべ
き。見解を伺う。

都市整備部長 東3・4・7号

線は、指定対象として検討さ
れる可能性は十分あると思い
ます。市道0117号線も、
検討される可能性はあるので
はないかと考えています。耐
震化については、国・東京都
などの支援策などのPRや啓
発をしていきたいと思います。

防災公園の整備拡充を 求める

国土交通省は都市公園の防
災機能向上を図る緊急総合支
援事業を創設。小規模公園に
おける備蓄倉庫の整備率は
5%。防災拠点としての機能
強化を求める。合わせて緊急
輸送道路に面する旧都立小児
病院跡地や仮称大和田公園も
選択肢の一つ。見解を伺う。

都市整備部長 今後、新たな

公園づくりのテーマとしては、
まず中央公園の再整備と、今
後、構想であります大和田公
園等の部分について、防災機
能を持たせるといのが第一
かなと思っています。小規模
公園は、調査、研究をしてい
きたいと思っています。

学校現場や市民に対し、 正しい放射能汚染の知識を

文部科学省は放射線量の基
準を発表したが、具体的な数
値による裏づけと、「どうす
れば安全か」の視点が必要。
子ども達を放射能被爆から守
る為に、市内における測定の
実施と正しい放射能汚染の知
識を児童生徒や市民に周知す
る必要がある。見解を伺う。

教育部参事 今後とも学習指

導要領にのっとり、放射能を
初めさまざまな課題について
正しい知識や理解を身につけ、
そして情報を取捨選択しなが
ら、適切に対応できる力をは
ぐくむ教育活動を充実させて
いききたいと考えています。



公明 党
鈴木たかし

子供たちを被爆から守る、 放射線対策を

5月に市に申し入れた「子

供たちを被爆から守るための
要望書」から、①市独自で放
射線測定を行うべき。②その
結果必要に応じて、保育園や
小中学校に対し「外遊びの中
止」や「プールや体育などの
校庭授業を屋内授業に切り替
えよ。③給食の産地表記等を
早急に実施せよ。

教育部長 国ならびに都によ

りますと、健康に影響を及ぼ
すレベルではないとする見解
が示されていますことから屋
内退避、外遊びの制限や水泳
授業などの中止は考えていま
せん。給食食材の産地把握を
行っていますので、個々にお
問い合わせください。

清瀬の土壌浄化に “菜の花”を咲かせよう！

土壌に降り積もった放射能

を浄化する効果があると言わ
れる「菜の花」は、もともと
自生する植物であり栽培に手
間がかからない。この菜の花
を河川敷や空き地、公園など、
清瀬のいたる所に咲かせ、放
射能にクリーンな清瀬市をア
ピールせよ。

市民生活部参事 菜の花の根

がセシウム、ストロンチウム
といった放射性物質を吸い取
ると言われていて、今後もし
その効果に期待するところです。
現状では清瀬市の土壌は汚染
された状況ではなく、今すぐ
市が施策として取り組むこと
は難しいと考えています。

清瀬の名所「柳瀬川回廊」 の延伸を

清瀬の名所である美しい
「柳瀬川回廊」をより発展さ
せ、新しく柳瀬川と空堀川の
合流地点となる明治薬科大学
北側から本来の柳瀬川に沿っ
て野塩団地北側へと延伸せよ。

都市整備部長 ご提案の延伸

箇所は、市としては回廊の一
部に取り込みたいと感じます
が、新合流点の改修工事を予



公明 党
斉藤あき子

公立小中学校の メール配信について

第四小学校で始めている
メール配信は、お知らせや連
絡を一斉配信できるため情報
が瞬時に伝わり、伝言ミスも
ありません。災害連絡にも利
用できます。このシステムを
市内他の公立小中学校に推進
予定があるのかお伺いします。

教育部参事 第四小学校の取

り組みを校長会で紹介、情報
伝達の有効な方法の一つとし
て各校で導入に向けた準備を
進めています。既に清瀬第四
小学校を含む3校で導入済み
です。その他の学校は、導入
に向けての検討を進めている
ところです。

うつ病対策の拡充を求める

うつ病は、希薄な人間関係

と経済や社会構造の大きな変化が要因として挙げられます。うつ病対策の要は、早期発見早期治療です。他市では、早期発見を促す為、携帯電話やパソコンから心の健康をチェックできるシステムを導入しています。本市の対策をお伺いします。

健康福祉部長 新規にリーフ

レットを保健所と連携を図りながら作成し、各地域市民センターや民生児童委員、保健師の地域活動の際にも配布していきたいと考えています。

他市の事例なども参考に、

引き続き予防対策に取り組んでいきたいと考えています。

下宿地域の児童公園に

ついて

下宿地域では、子どもが安心して遊べる公園が、大変少ないとの市民の声があります。公園は、災害時に一時避難場所として活用できます。旧九

小跡地の開発時の公園の設置を含め、今後の下宿地域での公園の進め方についてお伺いします。

都市整備部長 下宿地域での

公園や児童遊園の計画は、市としては旧九小跡地以外は現在のところありませんが、この地域の宅地開発で生まれる公園の適正配置など、今後はそれらを含めた公園の再構築を考える中で検討させていただきたいと思っています。



風・生活
者ネット
宮原理恵

子育て環境の更なる充実を

清瀬の一時預かり保育サー

ビスは充実しているが、利用の際の手続きの簡素化や利用料の補助などで、更に利用しやすくなるのではないかと、

た、担い手である提供会員への慰労や各NPOへの支援はできないか。

子ども家庭部長 特定のサー

ビスを利用される方への補助は、現時点では考えにくいと思います。手続きの簡素化等は確実なサービスの提供をめざすことを損なわない範囲で、検討してみたいと考えています。提供会員の皆様には、感謝申し上げます。次第です。

災害弱者の防災対策

乳幼児のいる世帯は災害弱者としてくられるべきだが、避難マニュアルや避難所の整備、またその情報提供はできているのか。

健康福祉部長 災害時要援護

者は高齢者、障害者はもとより乳幼児や妊産婦の方も対象と考えています。災害時の情報提供や安否確認など、だれがどのような支援をするのかなど、支援体制は、乳幼児を含めた要援護者マニュアルを作成する予定としています。

紙おむつのごみ無料化を

乳幼児・高齢者・障害者など、紙おむつの必要な世帯にとつては有料ごみ袋が負担に

なっている。無料で回収した

りごみ袋を無料で配布している市も多いが今後の見直しは

市民生活部参事 紙おむつの無料化は、紙おむつを使われている方の把握ができないこと、紙おむつは可燃ごみ袋で

出す以外に方法がないことから、現状での実施は非常に困難と考えられます。今後の収集体制等の見直しの中で考えていきたいと思っています。



風・生活
者ネット
小西みか

防災にきめ細やかな女性視点を活かすべきだ

災害弱者への配慮など、女性ならではの、きめ細やかな視点を防災にも活かすべきだ。防災会議や、防災安全課に女性は何人いるか。今後、増やす予定はあるのか。

また、放射能への対応指針を防災計画に盛り込むべきだ。**総務部参事** 防災会議委員は23年度では女性委員が2人いらっしゃると思います。防災安全課

はすべて男性職員です。職員

構成は、人事当局と相談していききたいと考えます。放射能対策は、今回の災害を受けた新たな項目としてとらえていきたいと考えています。

避難所や避難所管理運営マニュアルの具体的対応

避難所までの通路や入り口の車椅子への対応、一人で避難が困難な方への対応をきく。実践的な避難訓練もすべきだ。

夜間や休日の避難所の開設、障がい者や女性に配慮した避難所レイアウト、在宅被災者の把握と情報伝達についての具体的対応をきく。他区市の避難所運営協議会や防災まちづくり学校を参考に地域の防災リーダーの育成を求める。

総務部参事 現在災害時要援護者の把握に努めており、今後支援内容を考えていきます。避難所のレイアウトは障がい者及び女性への配慮したものになるよう研究していきたいと考えています。在宅被災者の方策は、防災計画の見直しの中で研究すべき課題です。

期日前投票の初日から

選挙公報を入手可能に

選挙公報は候補者を選択する上で不可欠な情報だが、配布は期日前投票が開始された数日後である。初日から選挙公報を入手できるようにすべきだ。選挙管理委員会連合会で共有と検討を求める。

選挙管理委員会事務局長 告示日の翌日から行われます期日前投票の前半に選挙公報の発行を間に合わせることは、現行の法制化では難しいものと考えます。期日前投票日からの選挙公報は、上部団体の選挙管理委員会連合会に提案することは可能です。





風・生活者ネット
斉藤 実

「東日本大震災の市役所内の対応」について

当日の対応状況を通うじて今後の対応を考えたいと思います。

災害等の発生時、公共施設での避難誘導や職員・市民の安全確認は大切だと思います。庁舎内放送の活用や各フロアーごとの責任者などが必要だと思いが見解を伺います。

総務部長 今後、庁内放送もきちっとした中で安全対策を図るべきというふうに考えています。また、フロアーごとの責任者などの方法も含め、スムーズな市民の皆様の避難誘導ができるような形を調えたいと思っています。

「災害発生時の市民への情報周知」について

東日本大震災発生時には消防関係者や市の広報車などにより市内の被害状況の確認は

なされたようだが、こちらからの情報提供は無かったように思います。

市内の被害状況や余震の対応・交通機関の運行状況など情報提供が必要ではなかったのか伺います。

総務部参事 市内の被害状況や余震の対応など、市民への情報提供については議員のご指摘のようなことも含め、今回のことがいい教訓になったと思いますので、今後の対応の課題とさせていただきます。

「防災無線の活用」について

今回の大震災を通うじて情報の提供に問題点が多々あったように思います。

防災無線の増設も必要性はありますが、例えば 7 時・12 時・18 時など、決まった時間に放送するなど活用方法を検討できないか伺います。

総務部参事 防災行政無線に関しては、災害時の情報連絡のツールということになっていきます。管理運用規則を設け、

管理運営及び通信方法の適正化を図っています。定時放送等については、今後研究させていただきます。

第3回定例会の開会予定

平成 23 年清瀬市議会第 3 回定例会を 9 月 1 日から 9 月 29 日まで開会する予定です。

◇日程(案)

- 9・1 本会議(初日)
- 6 本会議(一般質問)
- 7 本会議(一般質問)
- 8 本会議(一般質問)
- 13 総務文教常任委員会
- 14 福祉保健常任委員会
- 15 建設環境常任委員会
- 20 議会運営委員会
- 21 決算特別委員会
- 22 決算特別委員会
- 29 決算特別委員会

市議会日誌

- 5・20 第3回臨時会
各派代表者会議
- 24 議会運営委員会
- 25 都市高速鉄道 12 号線延伸促進協議会
- 26 多摩六都科学館組合議会臨時会
- 27 東京都三多摩地区消防運営協議会
- 30 三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会
- 31 東京都市議会議長会定例総会
- 6・2 関東市議会議長会定期総会
6 本会議(初日)
各派代表者会議
議会運営委員会
- 9 本会議(一般質問)
- 10 本会議(一般質問)
- 13 本会議(一般質問)
- 14 総務文教常任委員会
- 15 全国市議会議長会定期総会
- 16 福祉保健常任委員会
- 17 建設環境常任委員会
各派代表者会議
議会運営委員会
- 21 各派代表者会議
議会運営委員会
本会議(最終日)
- 27 柳泉園組合議会定例会
- 7・1 東京都北多摩議長連絡協議会定例総会
5 東京河川改修促進連盟理事会
- 7 山口県下関市行政視察
- 11 愛知県尾張旭市行政視察
- 13 清瀬市議会議員視察
- 15 多摩北部都市広域行政圏協議会審議会
- 28 各派代表者会議
議会運営委員会
東京たま広域資源循環組合議会全員協議会、臨時会
- 29 昭和病院組合議会臨時会
- 8・4 東京河川改修促進連盟総会及び促進大会
- 8 東京都市議会議長会定例総会

新議員の紹介

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|---|--|---|---|--|---|--|--|---|--|---|---|---|---|--|--|--|---|
| 1 鈴木 たかし(公明党)
野塩二丁目 387 番地 清瀬野塩アパート 15・1523
492 1189 | 2 斉藤 あき子(公明党)
中里三丁目 931 番地 12
493 3671 | 3 原田 ひろみ(日本共産党)
竹丘三丁目 7 番 18 号 ハイッ竹丘 509 号
495 8083 | 4 深沢 まさ子(日本共産党)
野塩一丁目 171 番地 8 アバンハイツ 203 号
491 2013 | 5 佐々木あつ子(日本共産党)
下清戸二丁目 559 番地の 9
492 7236 | 6 宇野かつまろ(日本共産党)
旭が丘二丁目 4 番 6・108 号
494 0882 | 7 小西 みか(風・ネット)
中里一丁目 716 番地 6
495 8910 | 8 宮原 理恵(風・ネット)
松山二丁目 14 番 3 号 パークハイム 102 号
497 8920 | 9 森田 正英(清瀬自ク)
野塩一丁目 120 番地の 1
491 3996 | 10 渋谷 けいし(清瀬自ク)
中里四丁目 800 番地の 4
494 0081 | 11 渋谷のぶゆき(清瀬自ク)
中里三丁目 947 番地
494 3595 | 12 西上 ただし(公明党)
松山一丁目 7 番 13 号
493 1375 | 13 西畑 春政(公明党)
梅園二丁目 1 番 29 号
493 7036 | 14 石井 秋政(清瀬自ク)
松山二丁目 4 番 3 号
493 6100 | 15 粕谷 いさむ(清瀬自ク)
下清戸四丁目 783 番地の 2
492 2019 | 16 友野 ひろ子(清瀬自ク)
中里四丁目 701 番地の 22
491 7079 | 17 中村 清治(清瀬自ク)
上清戸二丁目 5 番 1 号
491 5213 | 18 斉藤 正彦(清瀬自ク)
上清戸二丁目 2 番 2 号
492 4492 | 19 石川 秀樹(風・ネット)
中里六丁目 95 番地 6・201 号
495 8622 | 20 斉藤 実(風・ネット)
野塩五丁目 265 番地の 9
491 4150 |
|--|--|---|--|---|---|--|---|--|--|---|--|---|---|---|---|--|--|--|---|

清瀬自ク＝清瀬自民クラブ、風・ネット＝風・生活者ネット